



すべての子どもの健やかな成長のために

第35回 全国保育園保健研究大会開催要綱

「北の大地より・思いを紡ぎそして未来へ」

IN 札幌

目的

令和6年能登半島地震により被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。毎年のように、全国各地で甚大な被害を及ぼす様々な災害が起こっています。どこに住んでいても、災害は他人事ではありません。保育に関わる者は、災害時にこどもの心身に寄り添い、守れるよう平時から知識を身に付けていることが期待されます。

2020年3月にパンデミック宣言がされた新型コロナウイルス感染症もこどもの心身に大きな影響を及ぼしました。3年間のコロナ禍で、マスク装着、歌唱などの口を使った遊びや活動の制限、黙食などがこどもの成長にどのような影響があったのかが危惧されています。中でも、いつもお口がポカンと開いたままのこどもの増加や繰り返し起こる窒息事故など、こどもの口腔機能に関わる発達への影響が心配されます。保育現場でできる口腔機能の発達や安全について、様々な角度から考えていきたいと思えます。

本大会は、地域の保育施設の看護職が出会い、繋がりを深め、更に全国の看護職の交流を通してその輪を広げ、保育保健の向上とこどもの健やかな成長に寄与することを目的とします。

主催 一般社団法人 全国保育園保健師看護師連絡会

後援予定

北海道 札幌市 一般社団法人北海道保育保健協議会 一般社団法人札幌市私立保育連盟
公益社団法人北海道看護協会 社会福祉法人北海道社会福祉協議会
一般社団法人日本保育保健協議会 公益社団法人日本小児保健協会 公益社団法人日本看護協会 日本赤十字社
公益社団法人日本小児科学会 公益社団法人日本小児科医会 社会福祉法人日本保育協会
公益社団法人全国私立保育連盟 社会福祉法人全国社会福祉協議会全国保育協議会
社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国保育士会

日時 2024年12月7日(土) 12:00~17:30
12月8日(日) 9:30~16:00

会場 札幌コンベンションセンター

北海道札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1
(地下鉄東西線、東札幌駅から徒歩8分)

対象 保育教育施設の保健師・看護師・助産師 嘱託医 園長 保育士 保育教諭 栄養士
調理師〈員〉 養護教諭 保育士・看護師養成校の教職員
その他乳幼児保健に関心をお持ちの方

お申し込み方法

当会ホームページからお申し込み下さい

申し込み期間 9月1日~11月22日

10月25日以降にお申し込みの非会員の方は、抄録・参加証は会場でお渡しします

- ※ 抄録の送付先を明記してください
- ※ 申し込みは個人名にしてください
- ※ 参加証と領収書は各自で印刷してご持参してください

プログラム

12月7日(土)

- 11:00 受付
- 12:00 開会式
- 12:20 講演 「保育行政の展望」(仮) こども家庭庁教成局保育施設課
- 13:20 特別講演 「保育園であまり問題にしない?子どもの病気」
ふるた小児科クリニック 医院長 古田 博文
- 14:50 講演 「保育施設での震災体験とその後の備え」(仮)
社会福祉法人みつわ福祉会宮の森こども園 園長 宮下 葉子
- 16:00 講演 「緊急時の子どものこころのケア
～サイコロジカル・ファースト・エイドを学ぶ～」
東北医科薬科大学 准教授 福地 成
- ～17:30

12月8日(日)

- 9:30 講演 こどもの事故予防『アツという間』を防ぐため(仮)
(誤飲・誤嚥含む)
市立函館病院 小児科主任医長 笹岡悠太
- 11:00 研究発表及び各地からの報告
- 12:00 休憩
- 13:00 当会報告会
- 13:30 シンポジウム こどもの口腔機能「お口ぽか～ん」に焦点を当てる
基調講演 「生まれてからの口腔機能の育て方」
日本小児歯科開業医会 会長 土岐志麻
シンポジスト① 岩寺小児科医院 認定歯科衛生士
シンポジスト② 藤女子大学食物栄養学科非常勤講師 遠藤 恵
ディスカッション
- 15:50 閉会式(次期開催 埼玉県)

事務局

一般社団法人 全国保育園保健師看護師連絡会

〒164-0003 東京都中野区東中野 1-54-6 マツヤビル 3階 301号室

e-mail: info@hoiku-kango.jp

費用

個人参加: 5,000円(会員・非会員共に)

申し込み後は返金に応じることができかねますのでご了承ください。

* 本大会は対面で開催致します。開催日の感染症流行の予測がつきません。体調不良時は参加をお控えください。また、参加につきましては、各自の体調管理と感染症対策をお願い致します。

お問い合わせ

hoiku.kenkyu.301@gmail.com